

学校法人 開新学園

平成30年度 開新高等学校評価表

1、教育方針

「独立・進取・敬愛・奉仕」の建学の精神を継承し、自主独立・互尊協和・誠実勤勉の3綱領を掲げ、一技一能を身に付けた礼儀正しく、人間性豊かな、心身共にたくましい人材を育成する。

2、本年度の教育重点目標

- 魅力ある学校づくり
- 健全な心身の育成
- 保護者との連携
- 地域連携

評価項目		評価の観点 重点目標
大項目	小項目	
学校経営	工業科、普通科、総合学科の特色を生かした魅力ある教育活動の実践	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくりの楽しさや社会的重要性を理解し、将来の工業技術者としての夢や目標を涵養する ・生徒が、様々な学習機会を通じて自己の興味・関心・目標を探求・設定し、それに沿った上級学校への進学実現 ・総合学科の特色である「生徒が主体的に学ぶ」姿勢を涵養するとともに、福祉、情報ビジネス、国際の3系列の特色を生かした教育の実践に努める ・基礎学力の定着と生徒が希望する進路を実現できるような教育活動の実践
	新学習指導要領移行に向けての研究・周知徹底と、大学入試センター試験の改定に伴う向けの受験対策の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領への移行に向けてその趣旨の周知徹底を図り、その狙いを生かした教育課程の研究に努める ・新しい大学入試制度の研究と、それに対応出来る進学指導体制、並びに受験対策を研究・実施する
	ICTの活用による分かりやすく楽しい授業と、校務の効率化、学校からの情報発信の研究	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTを生かした分かりやすく楽しい授業の研究 ・ICT導入による校務の効率化と、“働き方改革”への対応を図る ・学校から保護者や地域社会に向けての積極的な情報発信を行う事により、家庭や地域社会との連携を強化する
学力向上	指導力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・教員が自らの資質向上を図り、わかりやすい授業づくりを行うための教材研究や自己研鑽に努める。 ・個々の生徒に応じた学習指導を心掛ける。
	基礎学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題などを活用し、基礎学力の定着を図るように日々指導する。 ・家庭学習の習慣を身につけるように促す。 ・必要に応じて個別の学習指導や添削を行う。
生徒指導	基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・心を込めて挨拶のできる生徒を育成する。教師から先ず挨拶を行う ・校内外のルールを守り、服装・頭髪に気を配り、自分らしさを表現できる生徒の育成
	命を尊び、心身共に健康な人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの遵守、交通モラルの確立を図る ・他者を理解し思いやるとともに、自分を高め充実した校内生活を送らせる ・生徒指導について、生徒の人権に配慮し、生徒の内面と向かい合いながら自分を見つめなおす機会を持たせる ・自己管理能力の育成(情報モラルの高揚、貴重品等の管理)
	自主的に行動できる意欲ある生徒の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の清掃活動及び校内の美化に積極的に取り組み、施設・設備を大切に扱う心を育てる ・地域の清掃活動等を通して奉仕の心を育てる
進路指導	進路に関する意識の向上	LHRや総合的な学習の時間の活用だけでなく日々の授業においても進路意識を高める
	進路情報の提供	学年団と進路指導部の連携により生徒情報を共有し、就職・進学委員の活用により進路に関する情報をクラスに伝達する
	進路相談の充実と環境整備	進路指導室の機能と指導環境の整備を図り、生徒・保護者・教職員の相談に対応できる態勢を整える
特別活動	学校行事の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を工夫し、生徒の良き思い出となるような行事を1つでも多く行う
	クラブ活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動の推進と活性化を図る ・クラブ活動と学業の両立を図る
	生徒会活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動を充実させる ・ボランティア活動を充実させる
安全管理	健康教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・心身のバランスをとり、健康で衛生的な生活習慣の推進を図る
	教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内外の環境美化の推進と安全な教育環境整備に努め、事故・けがを防止する
	教育相談	<ul style="list-style-type: none"> ・面談等を痛して生徒の実態把握に取り組み、担任や養護教諭と連携を図る ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携し、生徒や保護者の悩みや相談に適切に対応する